

2021年10月26日

前向き研究のお知らせ

香川大学医学部附属病院救命救急センター

教授 黒田泰弘

表記に件について、下記の通りお知らせいたします。研究対象者の皆様におかれましては、参加拒否される場合、ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

記

【課題名】「病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究」

【背景】院外心停止に対するBLS、ACLSは、AEDの普及も含めて、この10年間でかなりの進歩を遂げましたが、集中治療に関するデータを病院前救護のデータから連続して得たうえでの議論は、いまだかつてありません。本研究は、すでに病院外心停止症例に関する臨床研究の土壌が備わっているシステムを利用して、蘇生後の社会復帰率をさらに改善する研究につながるという点でも医学的に大変意義深いと考えられます。

【対象期間】倫理委員会承認後から2023年5月27日

【対象者】院外心停止例のうち、救急隊が蘇生処置を行い、本研究登録医療施設に搬送された症例。

【方法】院外心停止症例の受け入れ後、症例登録を行い、「院内登録記録票」の項目に従い、必要事項を入力します。プレホスピタルデータと院内登録データを連結させ、病院前情報と病院到着後の治療と神経学的予後について、調査します。

【外部への診療情報の提供】

利用する本学所持の診療情報等は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子システムを使用して、下記の研究組織へ提供します。

【研究組織】

全国病院外心停止に対する包括的治療体制の構築に関する研究グループ参加病院23機関

【研究代表者】

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野 石見 拓

本研究に参加される皆様の個人情報などプライバシーは十分に尊重され、保護されます。

本研究に参加を希望されない対象となる皆様は、お手数ではございますが、下記連絡先までご一報いただきますようお願い申し上げます。

香川大学医学部附属病院救命救急センター

黒田泰弘 kuroda.yasuhiro@kagawa-u.ac.jp

Tel:087-891-2392 Fax: 087-891-2393